

# 会 議 議 事 録

1 会議名	第11次第2回長岡市廃棄物減量等推進審議会
2 開催日時	平成31年2月28日(木曜日) 午後2時から午後3時15分まで
3 開催場所	寿クリーンセンター2階会議室
4 出席者名	<p>合計31名</p> <p>○審議会委員(16名)</p> <p>会長：馬場省吾 副会長：仁木正哉</p> <p>委員：小林美枝子、菊地紅子、鷺尾博良、笠原絹子、山添美幸 笠井久子、榊原眞知子、関さとみ、井上静子、岡村あつ子 竹内祐貴、丸山将範、林隆生、鈴木正勝</p> <p>○事務局(15名)</p> <p>環境部次長(環境施設課長)：野口明夫</p> <p>環境政策課 課長補佐：山口克彦</p> <p>環境施設課 課長補佐：武内 豊</p> <p>鳥越クリーンセンター所長：吉井義勝</p> <p>環境業務課</p> <p>課長：小林伸治、課長補佐：児玉清隆、総括副主幹：久保倉 淳</p> <p>減量推進係長：広田高志、主査：中村明子</p> <p>中之島支所市民生活課環境係長 : 吉澤光彦</p> <p>山古志支所市民生活課長 : 今井勇一</p> <p>小国支所市民生活課環境係主査 : 坂田晋</p> <p>和島支所市民生活課環境係主任 : 安立篤</p> <p>栃尾支所市民生活課環境係長 : 土田政明</p> <p>与板支所市民生活課環境係主事 : 渡辺勉</p> <p>川口支所市民生活課環境係主査 : 大淵雅弘</p>
5 欠席者名	委員：元井明美、金内綾子、森康二、須藤由彦

6 議題	<p>1 あいさつ</p> <p>2 報告事項 し尿くみ取り手数料の改定について</p> <p>3 議題 (1) 平成31年度長岡市一般廃棄物処理実施計画について ア 平成31年度長岡市一般廃棄物処理実施計画(案) イ 平成31年度ごみ発生量と資源化量及びリサイクル率(市内) (2) 食品ロス削減に向けた取り組みについて〔グループワーク〕</p> <p>4 閉会</p>
7 審議結果の概要	<p>第11次2回目の審議会。平成31年度長岡市一般廃棄物処理実施計画(案)及び平成31年度ごみ発生量と資源化量及びリサイクル率(市内)について意見を伺った。事務局が策定した平成31年度長岡市一般廃棄物処理実施計画(案)及び平成31年度ごみ発生量と資源化量及びリサイクル率(市内)等が承認された。また、食品ロス削減に向けた取り組みについてグループワークを行った。</p>
8 審議の内容	
<p>環境業務課 課長補佐</p> <p>会長</p> <p>環境業務課長</p> <p>会長</p> <p>環境部次長 環境業務課長</p> <p>会長</p> <p>委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 環境部次長あいさつ</li> <li>・ 資料確認</li> </ul> <p>報告事項、「し尿くみ取り手数料の改定について」について、事務局からの説明をお願いします。</p> <p>(報告事項について、資料1により事務局説明)</p> <p>ただいまの説明について、質問等ご意見はございませんか。よろしいでしょうか。それでは議題に入らせていただきます。議題(1)平成31年度長岡市一般廃棄物処理実施計画(案)について審議させていただきます。事務局のほうから説明をお願いします。</p> <p>(議題(1)について、資料2「平成31年度長岡市一般廃棄物処理実施計画(案)及び資料3「平成31年度ごみ発生量と資源化量及びリサイクル率(市内)」により事務局説明)</p> <p>ありがとうございました。今のご説明で、何かご不明な点はございますでしょうか。</p> <p>基本的なことなのですが、燃やすごみの日に、生ごみも一緒に入れていいことになっています。その時に黄色いごみ袋とピンクのごみ袋、両方せつかく分別しているのに、その日だけは一緒でもいいということを経済解釈をして、ピンクの袋なんて買わないでその日にみんな入れるとか、そういう考え方もいらっしゃるみたいです。収集が大変なんでそういうやり方にされているのか、お聞きしたいと思います。</p>

環境部次長	<p>当初、燃やすごみが週3回でした。その中で生ごみの回数をどうするかということで、3回のうち2回を生ごみ、1回を燃やすごみとしました。収集経費を増加させないというメリットがありますが、その分市民の皆様からは、燃やすごみの出す機会が少ないという、意見もございました。</p> <p>生ごみについては、基本的に生ごみの日だけはピンクの袋に入れていただいて、その時に収集したものは、すべて寿の生ごみバイオガス発電センターに入っております。</p> <p>燃やすごみに生ごみを出してもいいですよというのは、生ごみを燃やすごみとして出していただくということです。</p> <p>出された生ごみは寿、鳥越の焼却場で燃やしております。生ごみについては、ピンクの袋に入れずに、黄色の袋の中に入れていただいて構いません。</p>
委員	<p>分別したのにどうしてでしょうか。</p>
環境部次長	<p>分別収集するとその日は2回収集になってしまいます。</p>
環境業務課長	<p>委員が言われるように、本来ならば、燃やすごみと生ごみをきちっと分けてやれば、もっと分別が進むんじゃないかというお話ですが、市民の方に分別をお願いするとき、一部、緩和するという部分も必要んじゃないかと、協力しやすい形で、燃やすごみの中に入れてもいいですよという方法をとっております。</p>
環境部次長	<p>生ごみにつきましては、においも出る、冬場であればそうでもないんでしょうけれども、夏場になると、においが気になる状況になります。私共としては、2回の生ごみの日にとっておいていただいて、出していただければ、非常にありがたいですが、ごみに関する事業につきましては、市民の皆様から末永く分別等していただかなければならない業務になってまいります。</p> <p>週の間、燃やすごみの日がありますが、その時にも出してくださいではなくて、出していいですよという、市民の皆様が協力しやすいようにしている、そういう部分も考えているとご理解いただきたいです。</p> <p>絶対、燃やすごみの中に出してはいけないと言うと、不都合なおいが家にたまるとか、小さいアパート等にお住まいで、部屋に置くしかない場合、においというのは大きな問題になるかと思っておりますので、その辺は融通をきかせて、生ごみの収集にあっております。</p>
会長	<p>方針としては、やはり、最終的にはしっかりした分別というのは間違いないということですね。</p>
環境部次長	<p>そうです。方針としては生ごみの時には生ごみを出していただきたいのが本心なんです、なかなかそこまで言いきると市民の理解が得られない部分もあるのかということで、緩めている部分があるとご理解いただきたいと思います。</p>
委員	<p>経費の問題なんですね。</p>
環境部次長	<p>収集経費の部分が大きいです。</p>
会長	<p>他の委員から何かご質問等よろしいでしょうか      今後は、市で実施計画を決定しまして、来年度に実行していくこととなります。よろしくお願いたします。</p>

<p>会長</p>	<p>それでは続いて、議題の2に入りたいと思います。</p> <p>食品ロス削減に向けた取り組みについてということで、既に皆様の方にグループワークを行いますということ、周知させていただいております。</p> <p>進め方ですが、これからグループに分かれて、食品ロス削減に対するいろいろなご意見をグループによって話し合ってくださいまして、後ほど発表させていただきます。</p> <p>時間は15分程度とします。</p> <p>グループ分けは、お配りしてあります、名簿の右側に掲載してございます。各グループの進行役と発表役は、私の方から指名させていただきます。</p> <p>Aグループの進行役は私が、発表役は委員にお願いします。</p> <p>Bグループの進行役は委員、発表役は委員にお願いします。</p> <p>Cグループの進行役は委員、発表役は委員にお願いします。</p>
<p>会長</p>	<p>その前に、事業所代表の委員もいらっしゃいますので、事業者がどのような取り組みをされているのか伺いできればと思います。よろしいでしょうか。</p>
<p>委員</p>	<p>食品ロスに対してどのような取り組みをされているかということですが、ここ数年、食品ロスは先般の恵方巻もそうですし、暮れにありましたクリスマスケーキもそうです、私たちの中のこういう節目、イベント、ハレの日、だいたいこういうときにいつも食品ロスだけが脚光を浴びるんですけれども、毎日商売してますと、毎日食品ロスというのが発生しますが、商品をお客様に販売する中で、作りすぎ、注文のし過ぎ、これが、お客様から買っただけの需要とミスマッチが発生するため、食品ロスが発生する。というところが最たるところであろうと思います。</p> <p>私共の会社は2000年から、毎月、お店ごとにどれだけ食品ロスが発生しましたかというのを、全部グラフで計算して集計値を出すようにしております。当時は売上げ高に占める割合が1%を超えていましたが、今はだいぶ精度が上がって、0.4%まで下げることができました。これは日々の中でも0.4%程度です、先日の恵方巻でも大体0.4%ほど、食品廃棄が発生してしまったという現状があります。それから我々の商売ですけれども、</p> <p>大体、先週と同じ曜日で比較をするようにしております。毎週毎週商品を注文します。あるいは、商品をこれから作ります、もそうなんですけれども、一週間前は、この商品はいくつ販売した、いくつ売れた、いくつ作った、そういったものが全部機械の中で見えるようになっておりまして、その中で加工食品はすべて、コンピューターの方で、来週はこのぐらい売れるだろうと需要を予測して自動的に発注する仕組みになっております。足の早い比較的食品ロスとなりやすい、生鮮食料品は、先週この商品は何個販売しているということから、今日は先週何個販売していて、今日の天候はこれくらいで、気温がこれくらいですと、何個販売できるだろうということから、逆算して、何個作れば良いということまで、落とし込んで取り組みをしております。</p> <p>それからもうひとつ、なるべく食品ロスが発生しないように、天候や気候やその日のお客様の入り方を見て、早い時間帯から、一次値引き、二次値引き、三次値引きと、少しずつ値引きの幅を進めて少額ずつ値引きをしてなるべく食品ロスを出さないような取り組みをしていこうという形で進んでいます。</p> <p>ここ数年一番効果のあったのは、翌日になりますと、特に生鮮食品がそうですけれども、全部またラップを剥がして、そのまま生ごみの方に出して、トレイは洗って乾かして店頭のお客様の持ってきたのと同じように一緒にしてリサイクルに出します。この工程に一店舗いくらかかって、何分かかって</p>

<p>会長</p>	<p>いるんだろうと計測したら、約1時間かかっています。作った商品を売れ残して分別するだけの時間がそれだけかかっている、そういったことも訂正していかなければならないことで、そのあたりから、加速的に食品ロスの方は、意識づけもあるのかもしれないですけども、効果が出ていったという風な流れがあります。</p> <p>ありがとうございました。  それでは15分間でそれぞれのグループに分かれて、ディスカッションを行っていただきたいと思います。</p>
<p>会長</p>	<p>それでは、話し合いを終えていただき、各グループから話し合いの結果を発表していただきます。Aグループお願いします。</p>
<p>委員</p>	<p>スーパーでは、すぐ食べるものは賞味期限の近い物を買う。  外食では量を少なめに頼む。  町内の寄り合いなどは、折詰のものを出し、残りは持ち帰る。  食品の買いだめをしない。たくさん買わず、セール品等いっぱい買すぎない。  料理して余った分は、翌日少し手を加えて食べる。味を変えて食べる。  料理をたくさん作ったら、友達やお隣さんにあげる。  冷蔵庫の管理をしっかりすることで、買すぎを防ぐ。  外食は持ち帰り禁止となっているが、種類によっては持ち帰ってもよいこととしてほしい。  都会の方では取りに来てくれれば、無料であげるお店もあるそうだ。  今年は暖かいので、鍋料理が盛んじゃなくて、野菜の利用が少なかった。</p>
<p>会長</p>	<p>ありがとうございました。  それではBグループお願いします。</p>
<p>委員</p>	<p>収納が大事ということで、冷蔵庫の奥の方まで見えるように収納する。  前のものが影になり、奥のものが見えずに、また同じものを買わないように誰が見てもすぐわかるような、収納を心がける。  調味料のストックは、2本までと決めて、買すぎない。  安いからとたくさん購入しても、賞味期限が切れてしまっっては残念なことになるので、買すぎない。  使用頻度の低いものは、ストックは買わずに、なくなったら買いに行く。  野菜は最後まで使い切る。  ワサビ等大きいものの方がお得なようだが、残って捨ててしまうくらいなら割高でも小さい方を購入する。  農家の場合、野菜など食べる部分だけ家に持ち帰り、不要な部分は畑のたい肥にしている。  大量に作り残った場合は、家族一人ひとりのノルマにして食べてもらう。  買って来たときに小分けして、冷凍しておく、使い切れるように下処理をして保存しておく。</p>
<p>会長</p>	<p>ありがとうございました。  それではCグループお願いします。</p>

委員	<p>まず家庭の取り組みについてですが、すぐを買ってきたものを冷凍する。鍋だといろいろな具材を入れられるので、ロスが少なくなる。</p> <p>賞味期限が切れてもあまり気にせず食べる。</p> <p>家族のラインを作っておく（複数人で同じものを買ってこないように）</p> <p>事業所の取り組みとしては、宴会などで最初と最後の20分など時間を決めて必ず食べる時間を作るようにする。</p> <p>事前に参加人数や年齢層が分かっている場合は、お店に相談して、量やメニューの調整をする。</p> <p>家族の人数が減ってきて、お土産をもらっても食べることができない場合は、会社に持ち寄って食べる。</p>
会長	<p>様々なご意見をありがとうございました。</p> <p>これについて事務局の方から何かありますでしょうか。</p>
環境業務課長	<p>ご意見をいただきありがとうございます。</p> <p>私も取り組んでいることがありまして、発表にもありましたが、買い物を頼まれて、スーパーに行くとき、以前は奥にあるものを買っていましたが、最近、賞味期限の問題もあるので、すぐに食べるものは、手前にあるものを買うように心がけています。</p> <p>外食に行ったときに、定食を頼むときはご飯は小盛りをお願いします。お店の人は気を使って少ししか減らさないなので、半分にして下さいなど具体的に言って食べ残しがないように取り組んでいます。</p> <p>皆さんの意見をお聞きして立場によっていろいろなやり方があるんだなと感じました。</p> <p>長岡市のごみ情報誌にも記載しましたが、その脇に、「冷蔵庫 確認してから 出かけよう」「安くても 買いすぎ注意 食べきれない」「余りもの 確認してから お買い物」と毎年、市内の小中学生の方に、標語に取り組んでいただきまして、お子さんの時からそういう意識を持っていただくような形で取り組んでおります。</p> <p>今回いただいた皆さんのご意見を参考に、31年度以降も食品ロスの削減に努めて行きたいと思っております。また、皆さんからいろいろなお知恵をお借りしたり、御協力をしていただくことがあるかと思いますが、今後ともよろしくをお願いします。</p> <p>ありがとうございました。</p>
会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、本日の審議事項はこれですべて終了いたしました。</p> <p>何か、他にございますか。</p> <p>貴重なご意見等ありがとうございました。</p> <p>それでは本日はこれで終了いたします。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>それでは進行を事務局にお返しします。</p>
環境業務課 課長補佐	<p>ありがとうございました。</p> <p>「ごみ改革」や啓発活動の参考にさせていただきたいと思っております。</p> <p>予定してたものについては以上でございます。</p> <p>それでは年度最後となります、第11次第2回の審議会を閉会させていただきます。</p> <p>本日は誠にありがとうございました。</p>

